

よくある質問

2026 年9月11日時点

	問	回答
1	「農機データ」とは、どのようなものを指しますか。	農機に設置された GNSS 受信機又は農機に連動する端末から得られる緯度・経度の「位置情報」と、作業ごとの「作業時間」を指します。
2	補助金等で導入する際の要件の対象となる農機は、トラクター、コンバイン、田植機ということでよいですか。例えば、後付けの自動操舵システムは含まれますか。	トラクター、コンバイン、田植機のみを対象としており、後付けの自動操舵システムなどは含みません。
3	補助金等の対象となるトラクター、コンバイン、田植機について、どのように判断したらよいですか。	データを取得するシステムを備えたトラクター、コンバイン、田植機を製造しているメーカーのうち、オープン API を整備しているメーカーの製品が補助金等の対象となります。少なくとも以下のメーカーの製品は補助金等の対象になると考えています。 (国内メーカー) 井関農機株式会社、株式会社クボタ、ヤンマーアグリ株式会社 (海外メーカー) AGCO Corporation (Fendt、MASSEY FERGUSON、Valtra)、 CLAAS KGaA mbH、 CNH Industrial N.V. (Case IH、New Holland、Steyr)、 Deere & Company (John Deere)、 SDF group (SAME、DEUTZ-FAHR、Lamborghini) ※上記メーカー以外で補助金等の対象となるか確認したい場合は、農林水産省技術政策室にお問い合わせください。
4	オープン API を整備していないメーカーのトラクター、コンバイン、田植機については、補助金等の対象とならないのですか。	そのとおりです。他方、そもそも農機データを取得するシステムを備えたトラクター、コンバイン、田植機を製造していないメーカーの製品については、オープン API を整備していなくても、引き続き、補助金等の対象とします。
5	オープン API を整備しているメーカーのトラクター、コンバイン、田植機のうち、システムに対応していない製品は補助金等の対象とならないのですか。	対象になります。